

第76回東京財団フォーラム

—医療・介護制度改革を考える連続フォーラム—



平成26年4月3日(木)

宮城県涌谷町町民医療福祉センター

センター長 青沼 孝徳

【 町の概要 】

涌谷町の面積 82.08 km²

涌谷町の人口及び世帯数 (平成25年4月1日現在)

人口 男 8,495 人

女 8,893 人

合計 17,388 人 5,879 世帯

高齢化率の推移

年 度	H21	H22	H23	H24	H25
高齢化率	26.9%	27.2%	27.1%	27.5%	28.5%

目 標

町民と医療福祉センターが
相互に協力しあって町民すべてが

「涌谷に住んでよかった」

また、他の町の人からも

「涌谷に住んでみたい」

と思われるような町づくりを目指します

基本方針《 町民ひとりひとりが 》

「安らかに生まれ」

「健やかに育ち」

「朗らかに働き」

「和やかに老いる」ことをとおして

その人らしい、かけがえのない人生を送る
ことを目指します

《 町民のつとめとして 》

「個人は自分の健康に責任を持つ」

「家族は役割を分かち合う」

「地域は手を取り合う」

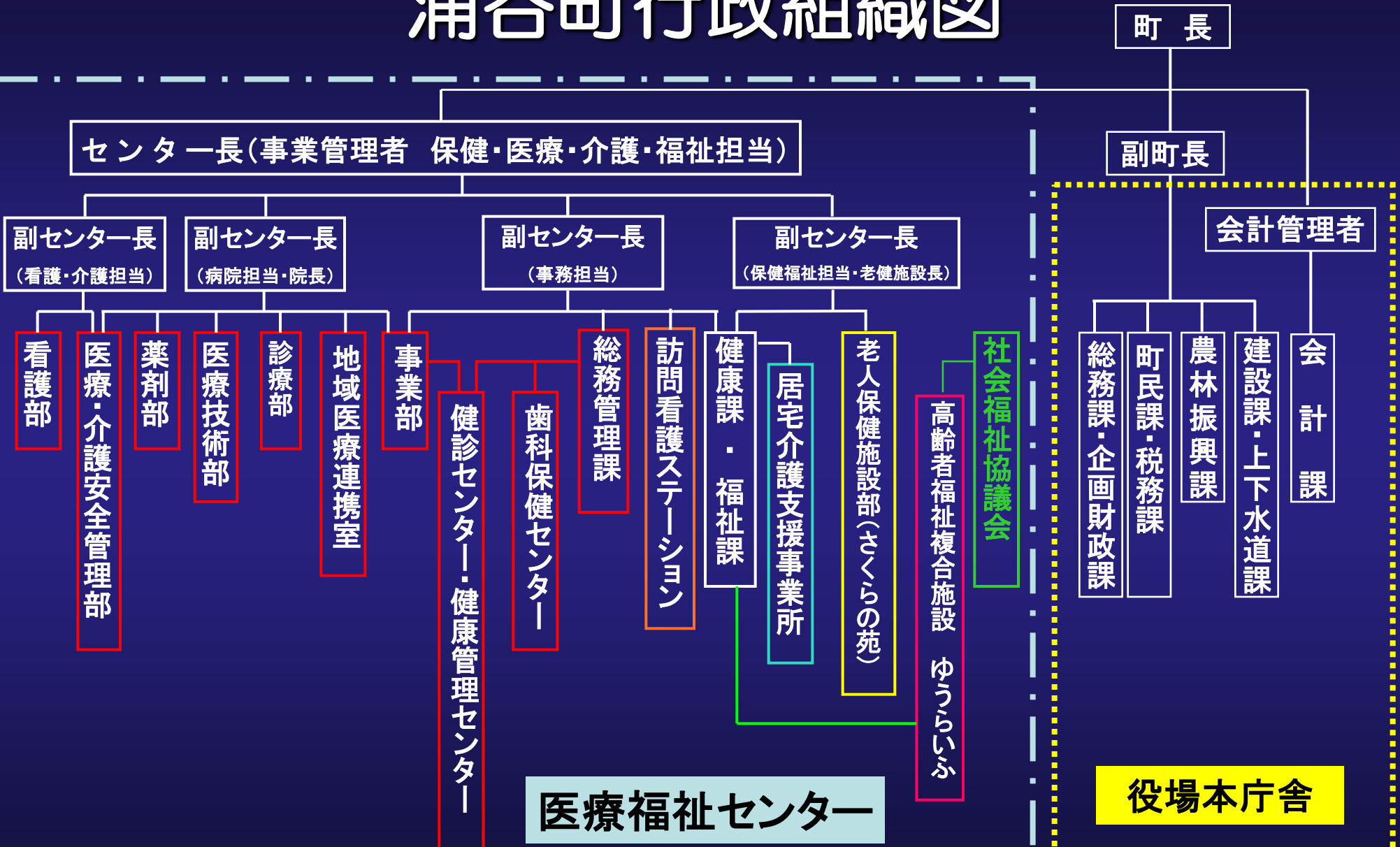
ことが大切である

地域包括医療・ケア（システム）とは

- 地域に包括医療・ケアを、社会的要因を配慮しつつ継続して実践し、住民が住み慣れた場所で安心して生活できるようにそのQOLの向上をめざすもの
- 包括医療・ケアとは治療（キュア）のみならず保健サービス（健康づくり）、在宅ケア、リハビリテーション、福祉・介護サービスのすべてを包含するもので、施設ケアと在宅ケアとの連携及び住民参加のもとに、地域ぐるみの生活・ノーマライゼーションを視野に入れた全人的医療・ケア
- 換言すれば保健（予防）・医療・介護・福祉と生活の連携（システム）である
- 地域とは単なるAreaではなくCommunityを指す

（山口 昇）

涌谷町行政組織図



健康推進員制度

町が実施する保健事業への協力や自主的な活動等を通して地域における健康づくりの担い手となるものです

昭和38年10月 保健協力員制度発足

昭和47年4月 食生活改善推進員制度発足

平成元年4月 健康推進員制度発足

(保健協力員制度、食生活改善推進員制度が発展的に統合)

健康推進員制度

現在の人数 316人（18.5世帯に1人）

- 主な活動
- ◎ 地域住民への情報の提供及び収集
 - ◎ 高齢者への支援、安否の確認
 - ◎ 地域健康教室等の自主開催
 - ◎ 町の健康づくり事業や健診等の支援協力
 - ◎ 子育て支援活動
 - ◎ 日赤奉仕団活動





メタボリックシンドロームとは...

内臓脂肪型
肥満

+

高脂血症
チェック
中性脂肪 150mg/dl以上
HDLコレステロール40mg/dl未満

高血圧
チェック
収縮期血圧 130mmHg以上
拡張期血圧 85mmHg以上

糖尿病
チェック
空腹時血糖 110mg/dl以上

5%

2つ以上

4%

高齢者の介護予防事業

地域支援事業



シルバースマイルクッキング



涌谷町歯科保健センターの 取り組み

障害者通所施設での歯科健診



地域支援事業の嚙下指導の様子



将来を担う子どもたちの健康づくり

健診及び予防接種



親と子の料理教室

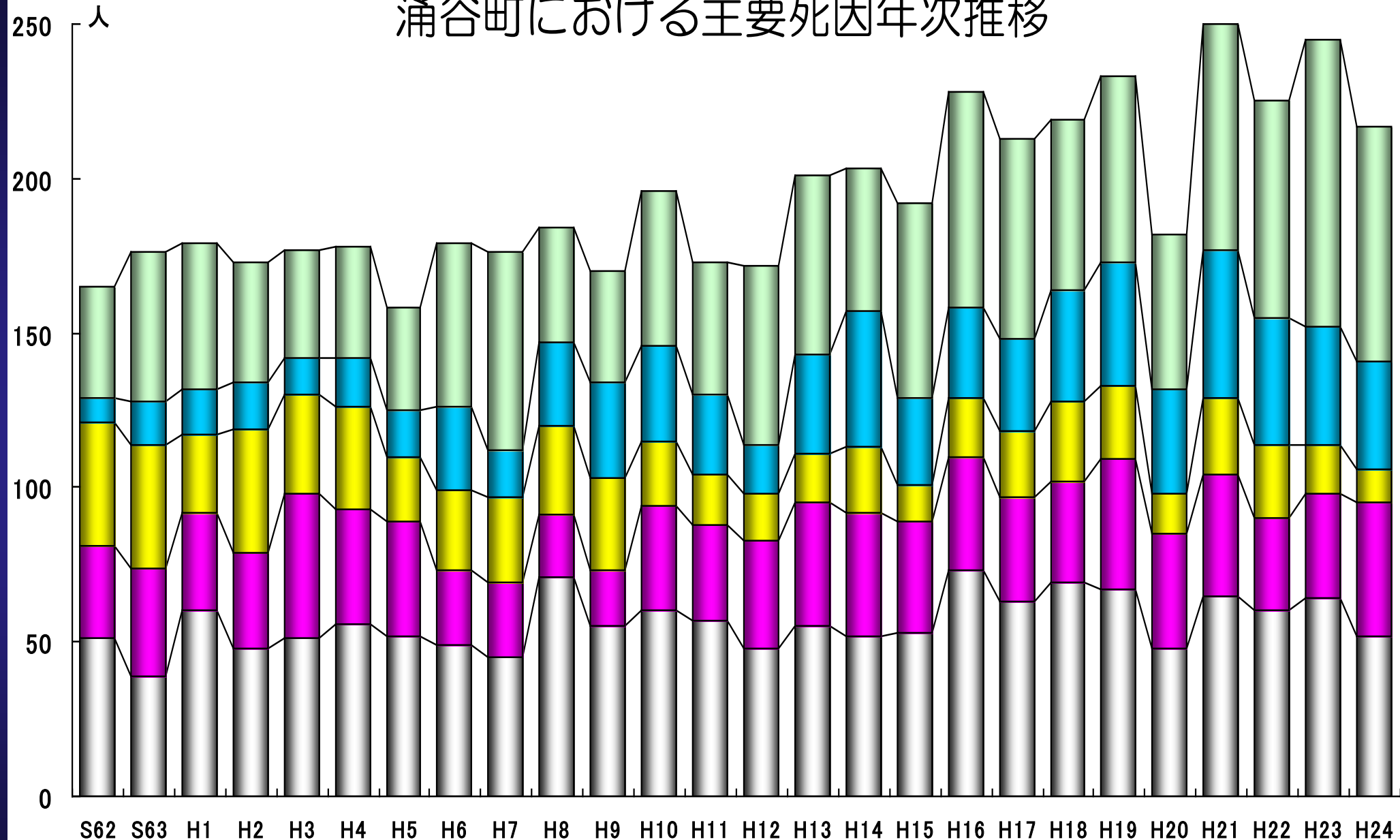


出前講座

「骨をつくるたべものってなに？」
中学校の骨密度測定を見据えて

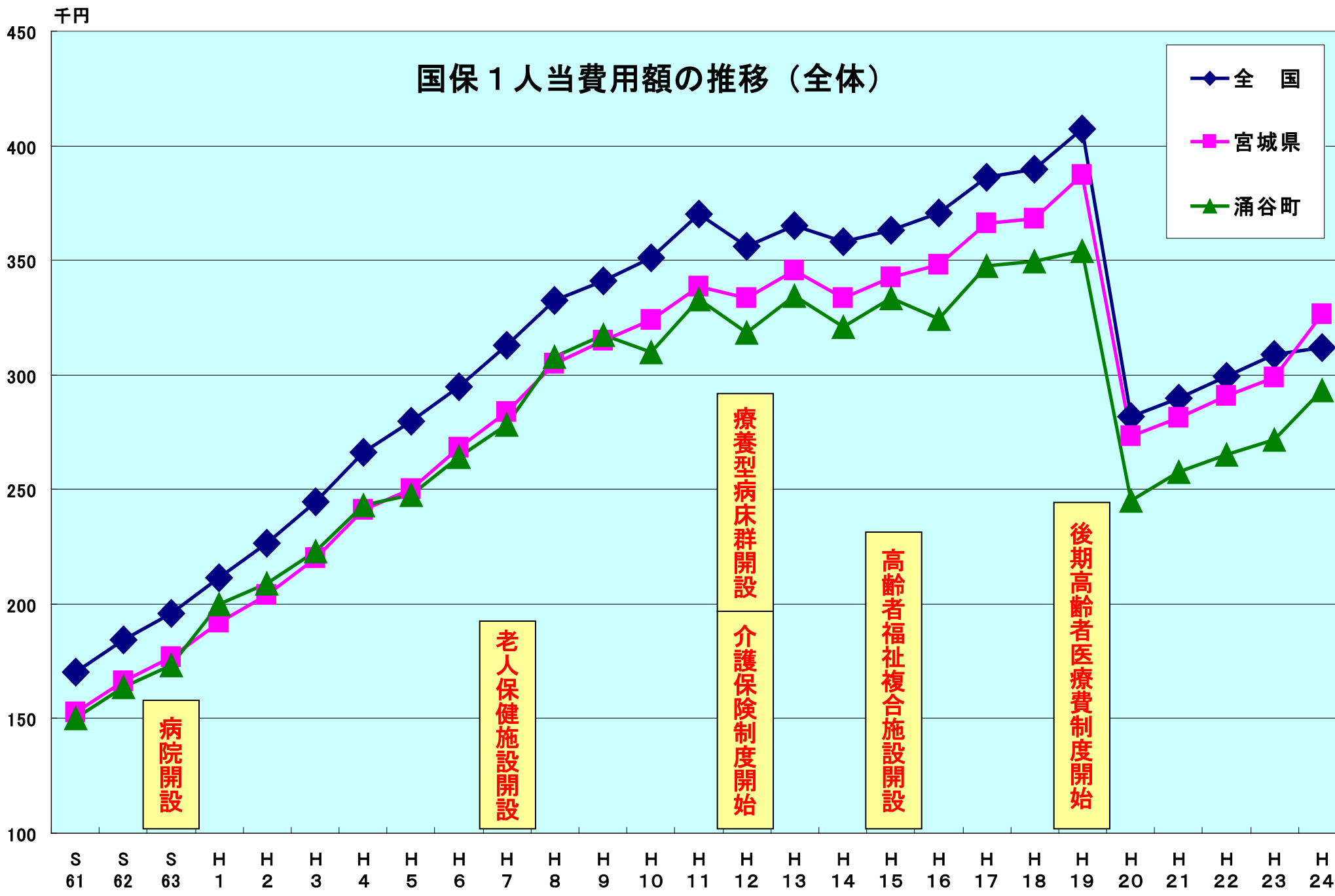


涌谷町における主要死因年次推移



悪性新生物
 心疾患
 脳血管疾患
 肺・気管支炎
 その他

国保1人当費用額の推移（全体）

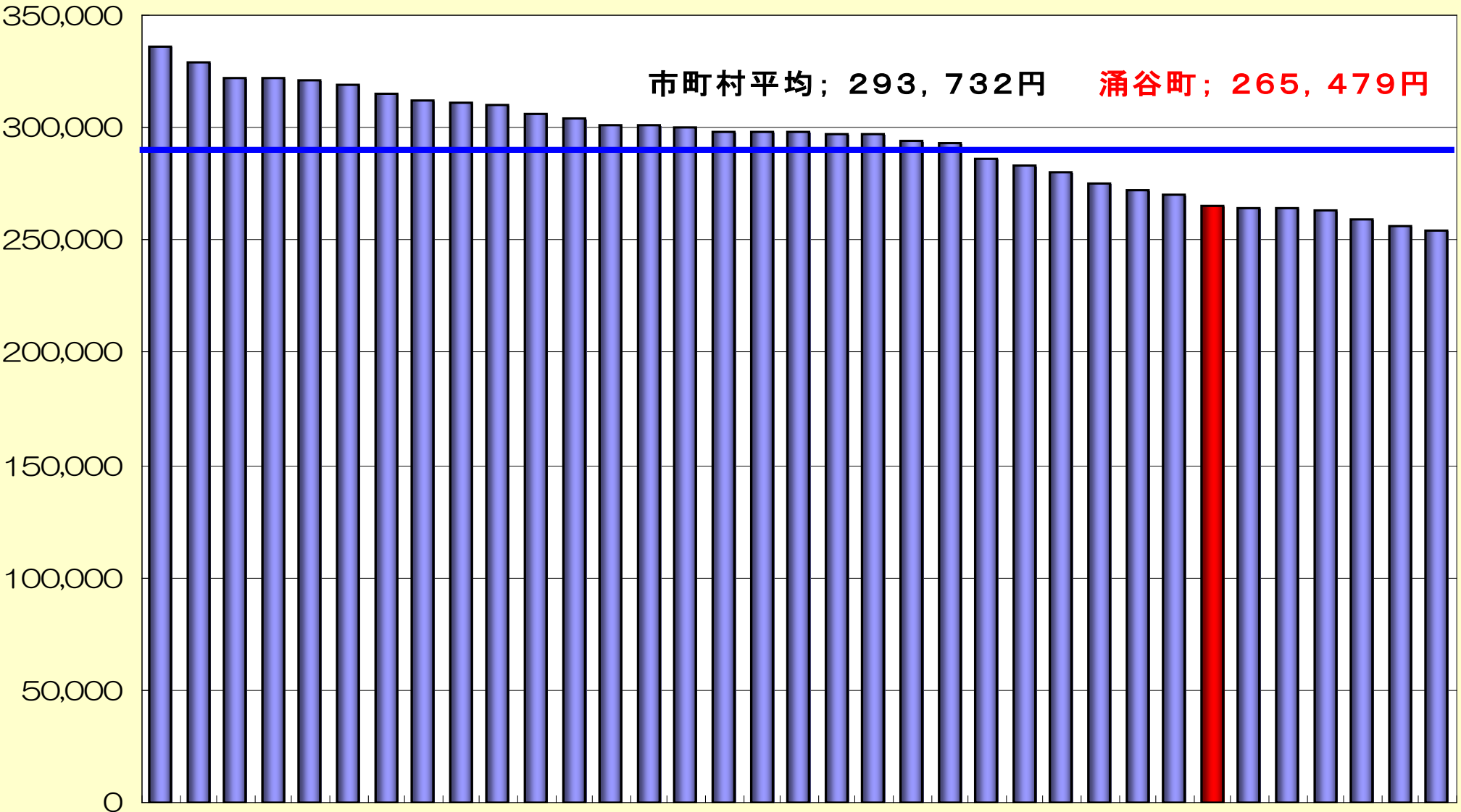


平成23年度 国保一般1人あたりの医療費

円

市町村平均; 293,732円

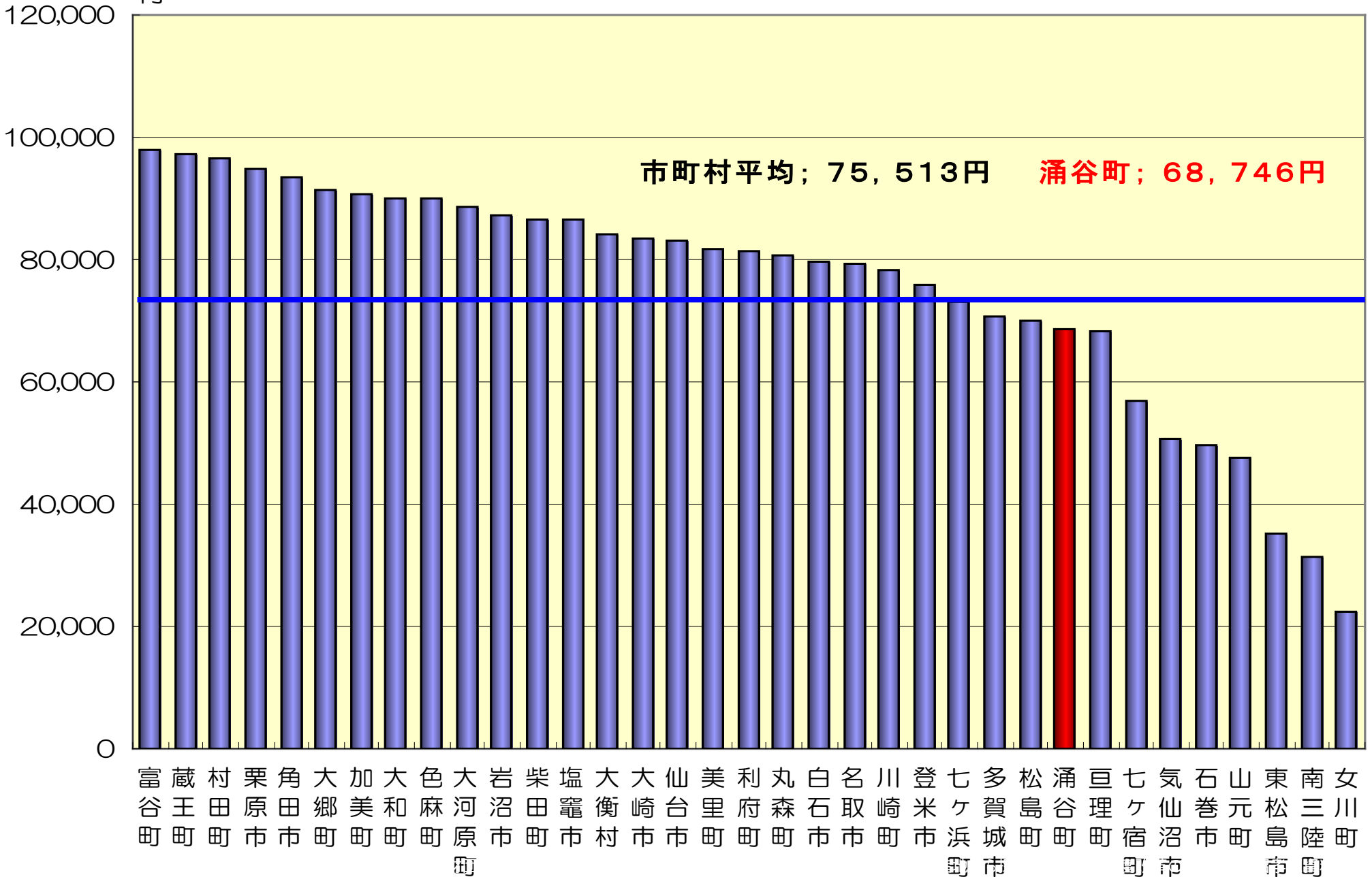
涌谷町; 265,479円



白石市 塩竈市 巨理町 柴田町 川崎町 山元町 名取市 村田町 栗原市 七ヶ宿町 女川町 松島町 利府町 七ヶ浜町 美里町 多賀城市 岩沼市 石巻市 仙台市 東松島市 大河原町 角田市 大郷町 富谷町 大崎市 加美町 丸森町 気仙沼市 涌谷町 南三陸町 登米市 大和町 色麻町 大衡村 蔵王町

平成23年度 国保1人あたりの保険料

円



高齢化率及び介護認定率

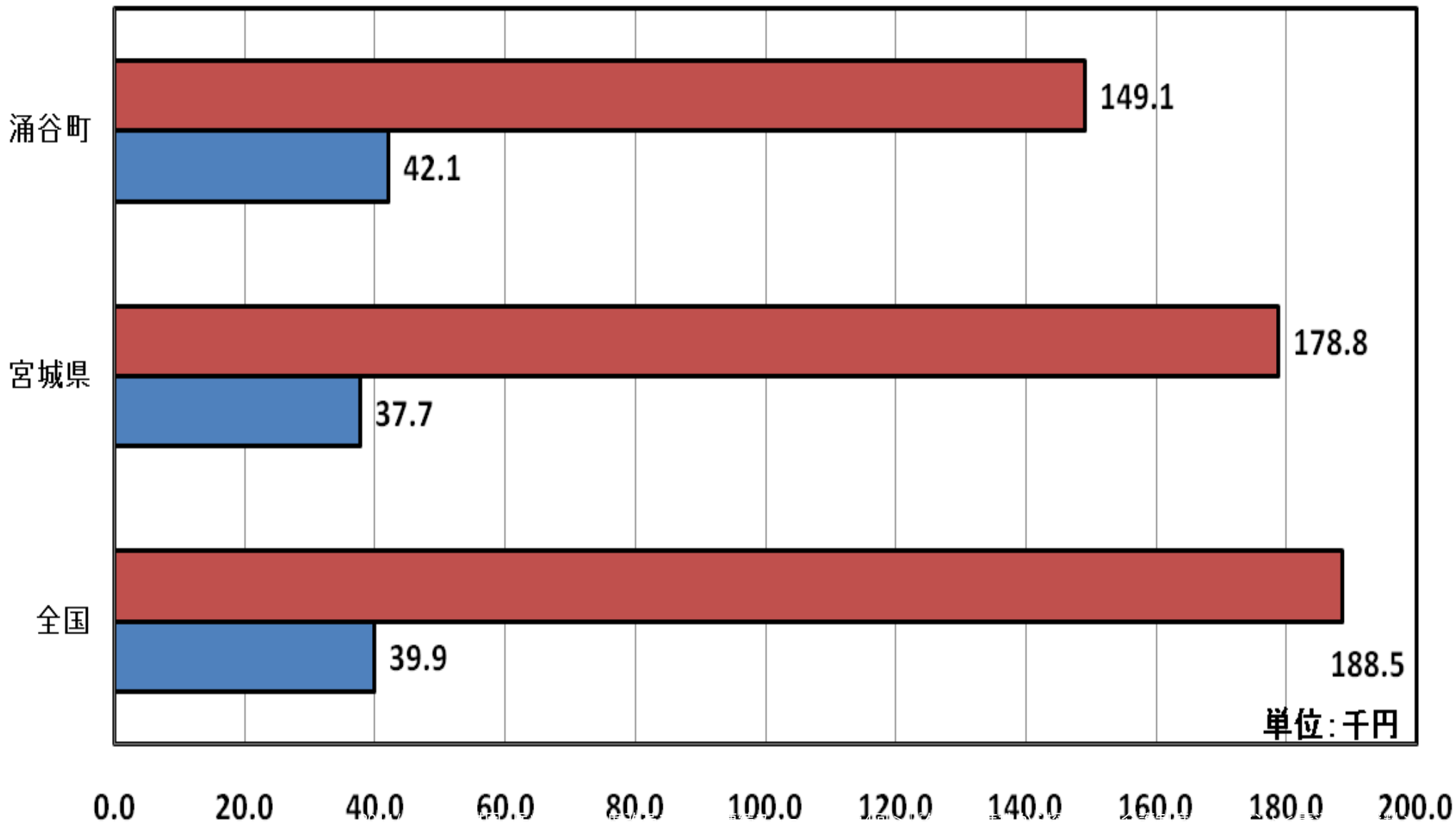
データ調査日	H23.10.01	H23.3.31	H23.3.31
区分	全国（万人）	宮城県	涌谷町
総人口	12,780	2,318,956	17,854
65歳以上の人口	2,975	514,994	4,860
高齢化率	23.3%	22.2%	27.2%

介護保険事業（平成24年12月分）

区分	全国	宮城県	涌谷町
1号被保険者	30,586,195	531,807	4,980
認定者	5,384,569	97,855	833
認定率	17.6%	18.4%	16.7%

介護保険受給者1人当たり費用 (平成24年4月審査分)

- 介護サービス
- 介護予防サービス

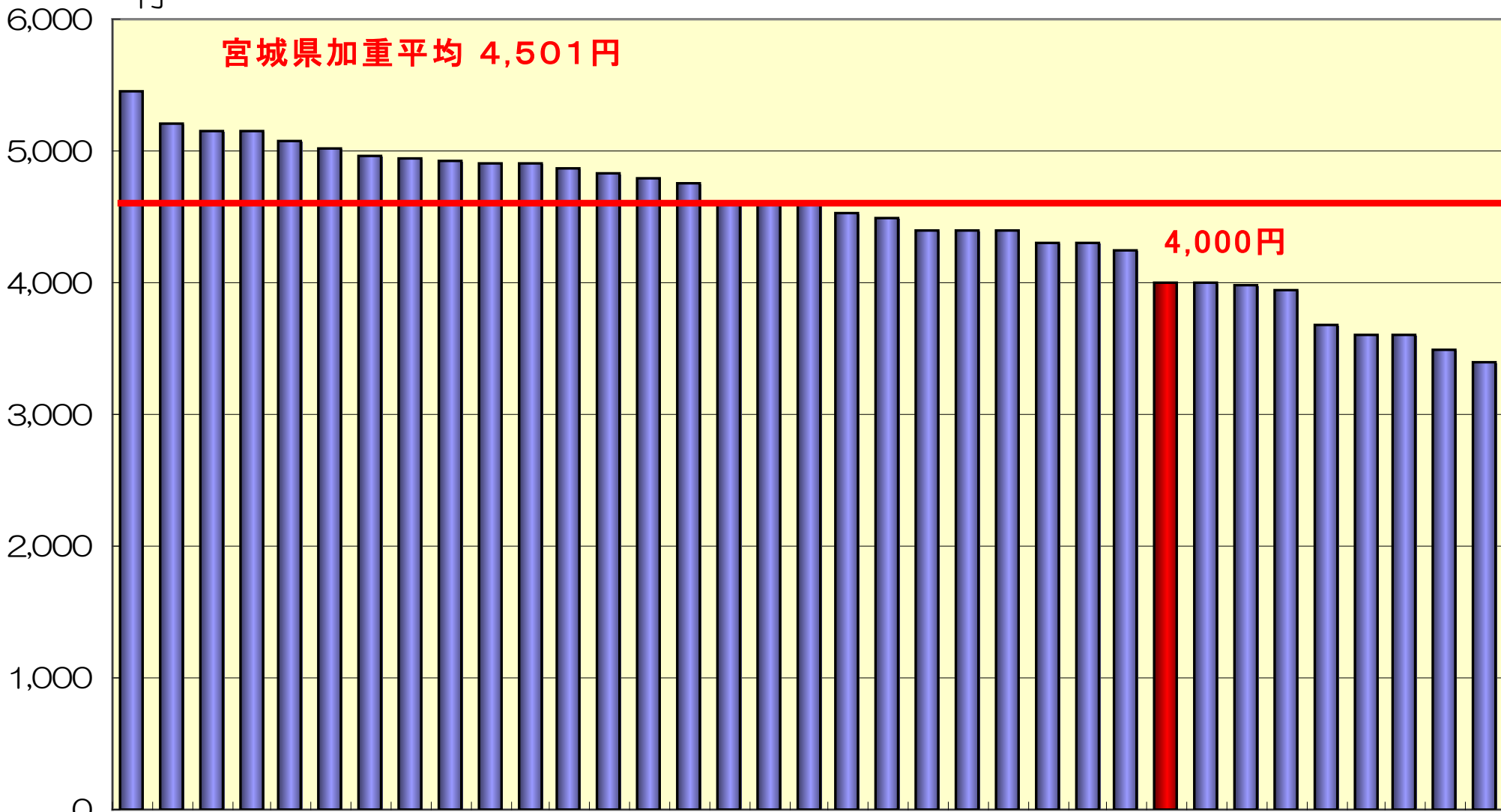


第5期市町村別介護保険料

円

宮城県加重平均 4,501円

4,000円



川崎町 大郷町 栗原市 仙台市 名取市 七ヶ浜町 多賀城市 角田市 岩沼市 登米市 大和町 塩竈市 富谷町 村田町 大崎市 巨野町 色麻町 加美町 利府町 気仙沼市 白石市 柴田町 丸森町 松島町 大衡村 山元町 涌谷町 東松島市 大河原町 蔵王町 七ヶ宿町 美女川町 石巻市 南三陸町

いわゆる地域医療とは
そして私の考える
地域医療とは

1 その地域を愛し誇りをもつこと

2 医療者のための医療ではなく 住民に喜ばれ評価される医療 であること

3 行政と仲よくすること

4 地域包括医療・ケアを展開 すること

5 医療を通して地域社会 (町づくり 村づくり)に貢献すること

東日本大震災

3月11日（14時46分
金）

M 9.0

最大震度 7.0 （栗原市）

（涌谷町 6強）





2011/03/15

災害対応（安否確認）

対象者の抽出

- ・ 停電、パソコン不能
- ・ データ抽出困難



職員の記憶

連絡確認方法

- ・ 通信手段遮断
- ・ ガソリン不足



優先度により訪問
関係事業所は独自訪問

避難所巡回

翌日 地域集会所18ヶ所設置 避難者529人
社協避難所等（保健師・医師・スタッフ）



1週間後 公設1ヶ所集約（勤労福祉センター）



約20人避難

2週間後 福祉避難所設置（社会福祉協議会）



12世帯 23人避難

6月 避難所閉鎖

一般避難所での支援

- ① 健康チェック（血圧、腰痛、不眠等）
精神不安、衛生面の指導
避難所での物資の補給相談
避難所に馴染めない方への対応
- ② 受診病院の確認や内服確認、指導
食事の確認

③ 入院入所の相談

人工透析の通院の相談

精神病院への通院の相談

④ 家族関係の調整

住居や経済的問題

避難所生活での生活用品の補充

⑤ 今後の生活に関する問題

証明や申請手続きの支援

- ・ 透析患者の把握（39名）と搬送手段の確保
- ・ 命にかかわる患者リストの抽出・配布
 - 糖尿病の経口剤
 - インスリン
 - ステロイド剤
 - ワーファリン
 - 喘息患者

死者不明者と負傷者数の比較

• 阪神大震災 1 : 6.8

(死:負傷)

• 東日本大震災 1 : 0.21



5月

保健師による 健康相談

町外被災者に支援 町の温泉施設開放

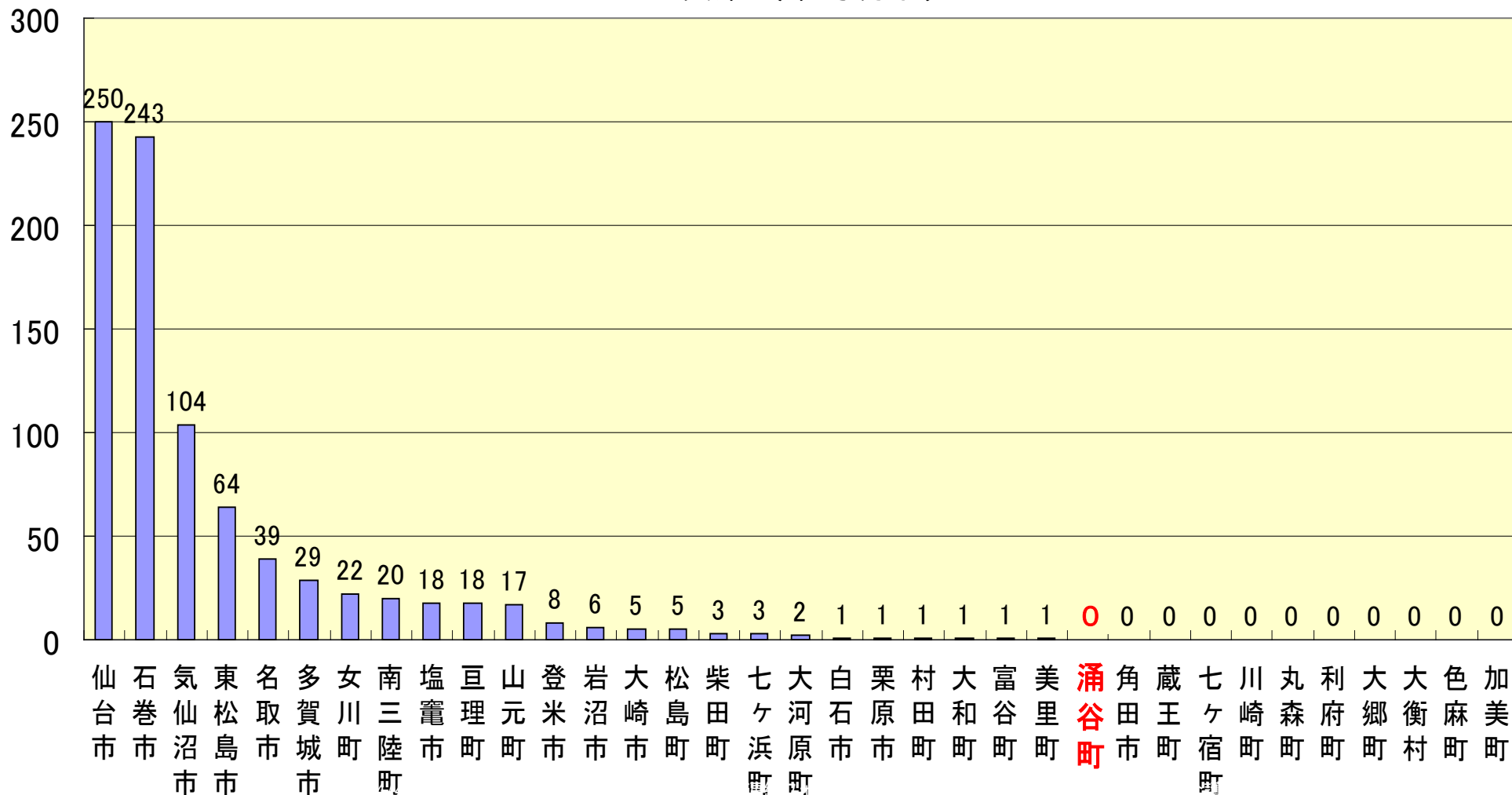


東日本大震災における震災関連死の死者数

(平成25年3月31日現在：復興庁統計)

死者数

宮城県（市町村別）



震災という視点から考えるべき キーワード

1. リーダーシップ (Leadership)

→ 指導力、統率力

2. ガバナンス (Governance)

→ 統治、管理

3. コミュニティー (Community)

→ 地域社会、共同体

究極のリスクマネジメント (Risk management)

1. 絆

(つながり、助け合い)

2. 仁

(思いやり、いたわり、優しい心)

提 言

① 総合医の養成

② 地域包括医療・ケアの推進と評価

自治体規模に関係なく

- ① 1.5万人～2万人規模のコミュニティの創設
(中学校区単位程度・施設は安全な高台に)
 - ・ 保健・医療・介護・福祉の連携した総合施設
(総合医を中心に地域包括医療・ケアを展開)
 - ・ 訪問看護ステーションやヘルパーステーション
 - ・ 幼保一元施設や小中学校
 - ・ 役所の支所機能持つ施設など街を支える公共
公益機能の複合施設

② 15万人～20万人規模で臓器別、機能別の
急性期専門分化した病院の創設
(臓器別専門医対応)

- ・ 役所機能としての管理部門を持つ包括的な
施設や高校・大学などの教育施設

(仮)健康都市のイメージ

「パブリック・センター」

役所、文化施設、まちのグラウンドなど、街を支える公共公益機能の複合拠点

「ウェルネス・コア」

中核病院（臓器別専門医）
高校・大学などの教育施設

「学びの杜」

幼保一元施設・小・中学校や各種学校など、街なかで見守られながら元気に学ぶ教育施設。

「街なか集合住宅」

単身高齢者から学生まで、多世代の人が交流しながら街なかで暮らす集合住宅有料老人ホーム、ケア付マンションなどが複合した医療・保健・介護の拠点

「ライフ・サポート・ステーション」

有床診療所（総合医）、在宅介護ステーションなど身近な医療・福祉の機能に広場、託児所などが組み合わされた身近なコミュニティ交流の場

「コミュニティ・ストリート」

高齢者も安心して暮らせる店舗やコミュニティビジネスの事務所、伝統産業の工房など、職・住・商などが融合したまちのメインストリート